

第5回グリーンインフラ大賞「特別優秀賞」受賞
第13回岐阜県自然共生事例発表「優秀賞」受賞

令和7年11月17日
岐阜県立飛騨高山高等学校
国土交通省高山国道事務所

～ ネイチャーポジティブ〔自然再興〕～ 高山西ICビオトープ環境学習15年目の取り組み

15年前の高校生が現役高校生と今後の環境活動を話し合う
ネイチャーポジティブワークショップを開催します。

1. 概要： 高山国道事務所は、自然豊かな飛騨地域で生物多様性の保全に配慮した道路ネットワークの整備を進めています。
平成22年から中部縦貫自動車道高山西ICビオトープで飛騨高山高校が環境の変化の観察と生態系保全について環境学習に取り組み、今年で15年目を迎えました。
15年前に環境学習に参加した飛騨高山高校生が環境への興味を深め、現在は同校の教員となって後輩たちの指導にあたっています。
今回は、現役高校生たちと環境を考えるワークショップを開催します。

2. 日時： 令和7年11月21日（金） 13:25～15:25

3. 場所： 岐阜県立飛騨高山高等学校 山田キャンパス
(高山市山田町711)

4. 参加者： 岐阜県立飛騨高山高等学校 環境科学科2年生 34人

5. 添付資料： 別紙1～5のとおり

6. 配布先： 高山記者クラブ

7. 問合せ先： 岐阜県立飛騨高山高等学校 山田キャンパス
環境科学科 金桶 満 (かねおけ みつる)
TEL 0577-33-1060

国土交通省高山国道事務所

副所長 道下 吾一 (みちした ごいち)

計画課 尾崎 俊彦 (おざき としひこ)

TEL 0577-36-3811

取材登録票QR



【学習内容】 「ネイチャーポジティブワークショップ」

飛騨高山高校環境科学科2年生34名が参加。

飛騨地域の自然環境に精通する専門家から飛騨地域や高山西IC内ビオトープにおける自然再興について講義していただきます。

「ネイチャーポジティブ」（自然を回復軌道に乗せる取り組み）や「グリーンインフラ」（自然の機能を活用したインフラ整備）について学びます。

また、「私たちの地域をネイチャーポジティブに変えるアイデア」をテーマに、地域の環境課題と環境保全の普及方法について**高校生のみなさんが主体的に考え、話し合うワークショップ**を開催します。

昨年の学習会

生徒たちが熱心に講義に耳を傾け、グループディスカッションでは活発な意見交換が行われました。



ネイチャーポジティブ、グリーンインフラの説明



ディスカッションワークショップの様子



生徒達の意見をグループ毎に発表



高山西ICビオトープ20周年記念の集合写真

【岐阜県自然共生事例発表】

岐阜県では、自然と共生した工事や地域の取り組みを紹介して、自然との共生について考えることを目的に「岐阜県自然共生事例発表会」を開催しています。

令和7年10月31日に飛騨高山高校が【教育・地域部門】で「環境科学科生徒が挑むSDGs達成に向けた取り組み」として、ビオトープ環境学習の取り組みを発表し、優秀賞を受賞しています。



15年経った今、母校で教員として環境学習に取り組む

平成22年7月に飛騨高山高校と「ビオトープの維持管理に関する協定」を締結しました。

当時、高校生として環境学習に取り組んだ経験から、環境に興味を持ち、教職の道に進んだ金桶先生。

現在は飛騨高山高校の環境科学科で教員として、後輩の高校生たちとビオトープ環境学習に取り組んでいます。



協定締結式（平成22年7月1日）
飛騨高山高校環境科学科1年生から
3年生102名の生徒出席により開催
金桶先生は当時1年生

ビオトープ環境学習（平成22年当時）
1年生で環境学習に取り組む

高山西 I C ビオトープ “飛驒の森再生”

中部縦貫自動車道の道路建設により、動植物の生息・生育環境が大きく変化する可能性があった。

そのため、飛驒の豊かな自然環境保全を目的として、インターチェンジ内にビオトープ『飛驒の森再生』を平成16年11月の飛驒清見 I C～高山西 I Cの開通とともに完成。

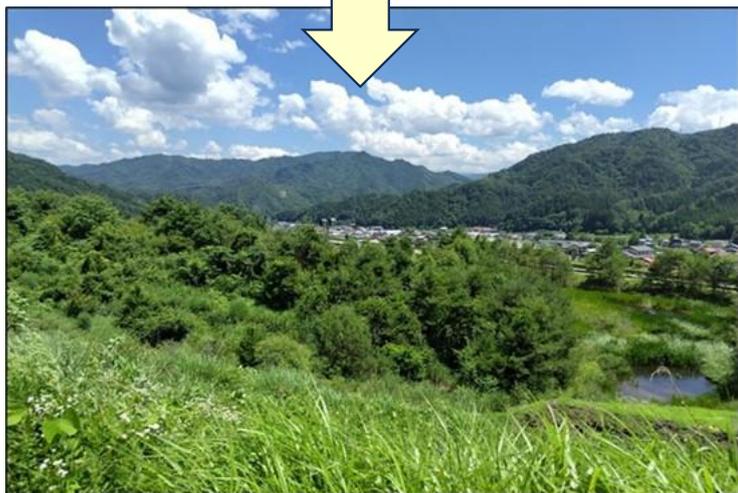
さらに、平成22年7月には、飛驒高山高校と高山国道事務所がビオトープの「維持管理に関する協定」を締結し、継続して動植物の生息・生育環境創生に取り組んでいる。



ビオトープ整備（平成16年11月）

6年後

21年経過



現在の状況



“飛驒の森再生”の維持管理に関する協定締結式

15年経過



第5回グリーンインフラ大賞「特別優秀賞」受賞

道路建設によりビオトープ内に移植した植物の根株・貴重種が良好に生育。

また、周辺域に分布する在来植物の種子等もビオトープ内に自然侵入しており、ビオトープ内は調整池や植生の変化に併せて、両生類（カエル）や昆虫類（チョウやトンボ、バッタ）などの定着が順調に進み、生物の多様化が進んできている。

【ネイチャーポジティブワークショップ】

実施場所：岐阜県立飛騨高山高等学校山田キャンパス

取材希望の方は学校正面玄関の駐車場にお集まりください。



(地理院地図)

【アクセス】

車でお越しの方

東海北陸道飛騨清見 I C～中部縦貫自動車道高山 I C～国道41号下呂方面 総合庁舎口交差点を西へ